

2019 年度夏
九州大学主催

サンノゼ州立大学

SDGs and Innovation in Silicon Valley



渡航期間

2019年8月25日(日)～9月23日(月) 30日間

研修校

San Jose State University
International Gateways

プログラム

SDGs and Innovation in Silicon Valley

滞在方法&食事条件

ホームステイ(寝室 1-2名、1日2食付)

※夏は受け入れ学生が多いため、1家庭に日本人が
2名配置される場合があります。

引率者・添乗員 なし

募集人数 15名(最少催行人数 10名)

研修費用 約70.4万円(お1人様)

※上記費用は、2019年3月のレートをもとに算出されたもの
です。参加費には外貨建てのものが含まれますので、為替
レートの変動により、総額が変更になる可能性があります。
ご注意ください。

申込期間 2019年4月22日(月)～5月8日(水)

単位認定

基幹教育総合科目 2単位取得可能。

日程	予定	滞在
8/25(日)	福岡空港集合後、出発のご案内 14:50(予定) 福岡空港より仁川国際空港 (ソウル)へ向けて出発(OZ133) 16:20(予定) 仁川国際空港(ソウル)到着 20:40(予定) 仁川国際空港(ソウル)より サンフランシスコ空港へ向けて出発(OZ212) 15:30(予定) サンフランシスコ空港到着後 滞在先へ移動	ホームステイ
8/26(月) 9/20(金)	San Jose State University International Gatewaysにて研修	
9/21(土) (9/22)※	サンフランシスコ空港へ移動 23:30(予定) サンフランシスコ空港より仁川国際空 港(ソウル)へ向けて出発(OZ211)	機中泊
9/23(月)	04:30(予定) 仁川国際空港(ソウル)到着 08:45(予定) 仁川国際空港(ソウル)から福岡空 港へ向けて出発(OZ132) 10:15(予定) 福岡空港到着後解散	-

※利用航空会社: OZ(アジアナ航空) 予定

※日付変更線を越えるため、仁川空港および福岡空港到着は9/23(月)。

※現地や航空会社の都合により予定が変更になる場合があります。

主 催: 九州大学 国際部留学課 TEL:092-802-2224 E-mail: tankihaken@jimu.kyushu-u.ac.jp

研修手続き: 一般社団法人 CIEE 国際教育交換協議会

旅行手配: (株)カウンスル・トラベル 観光庁長官登録旅行業第 1210 号日本旅行業協会(JATA)正会員

〒150-8355 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B1 www.cieej.or.jp

TEL:03-5467-5502 FAX:03-5467-7031 E-mail group-k@cieej.or.jp (月～金 9:30～17:30)

【研修費用に含まれるもの】

- ◆ 往復航空運賃(エコノミークラス利用)
- ◆ 空港関連諸税(2019年3月現在 10,660円)
- ◆ 燃油特別付加運賃(2019年4-5月末まで 14,000円)
- ◆ 研修校指定の健康保険料\$170
- ◆ 現地研修費、滞在費、食事条件に含まれる食費
- ◆ Free local public transportation passes
- ◆ 現地空港送迎サービス費用(往復研修校手配)
- ◆ 帰国時空港チェックインアシスタント費用
- ◆ F1ビザ取得費用(18,400円) ※US\$160
- ◆ ビザ申請代代行料(24,840円)

【研修費用に含まれないもの】

- ◆ 海外旅行保険料
- ◆ SEVIS費用 US\$200(F1)
- ◆ ご自宅から福岡空港までの往復交通費
- ◆ 渡航手続きにかかる一切の費用(パスポート取得時の印紙代等)
- ◆ 個人的な小遣い、電話代など
- ◆ 超過手荷物料金(航空会社の規定による)
- ◆ 研修日程以外に伴う費用
- ◆ 滞在先から研修校までの通学費
- ◆ その他、研修費用に含まれていないサービス費用

SDGs and Innovation in Silicon Valley

by International Gateways and SJSURF

チームで選択した課題に対して持続可能な解決策を考える!!

チームプロジェクト成功の為にスキルや方法をシリコンバレーのサンノゼ州立大学で学ぶ特別プログラム!!

このプログラム「SDGs and Innovation in Silicon Valley」は、2015年9月の国連サミットで採択された Sustainable Development Goals(SDGs)の課題をもとに、持続可能な解決策をチームで考え最終プレゼンテーションで提案します。チームプロジェクト遂行に必要なスキルや方法を午前中に学び、午後には専門家による講義やチームプロジェクトを行う特別なプログラムです。

■プログラムの3つの目標■

- 1) **国際コミュニケーション力**: 国際的な環境下でチームとして活動するために必要な、コミュニケーション能力の向上
- 2) **課題解決力**: クリティカルシンキングと課題解決力の向上
- 3) **組織の解決方法**: 制度上や開発上の問題を解決するために、シリコンバレーの組織がどのような斬新なアプローチをしているかを学ぶ

プログラム概要

- チームプロジェクトに必要な英語でのコミュニケーションスキル向上の授業 (月~木 20時間/週)
- SJSU教授や専門家による講義または、ワークショップ (月~木 4週間合計16時間)
- チームプロジェクトワーク他 (15時30分以降)
- フィールドトリップ (金曜日実施 3回予定)
 - (例)①San Francisco/Stanford,
 - ②Intel Museum/Nasa Ames Research Center/ Google Visitor Center
 - ③Apple visitor center/Santa Cruz
- チームでのファイナルプレゼンテーション (プログラム最終日)



プロジェクト遂行/プレゼンテーション成功のために必要なスキル向上のための授業を受講

※SJSU International Gatewaysの講師による授業

・Clear Pronunciation

ビジネス環境で明確にコミュニケーションができるように発音を強化し、ビジネスにおける会話力の向上を目指します。

・Effective Presentations

効果的なプレゼンテーションを行うため、プロフェッショナルでアカデミックなプレゼン方法について学びます。

・Essential Workplace Communication Skills

ビジネスにおける文化の違いと異文化理解に焦点を当て、職場で成功するための英語とコミュニケーションスキルを向上させます。

・Research and Survey Skills in English

アメリカおよび国際社会が直面している問題を理解することは、国際人になるためには大変重要です。授業では世界が直面している課題を理解するために、信頼できる情報源からのリサーチ方法、得た情報をわかりやすくまとめ、要約し、他者に伝える方法について学びます。

・Exploring Silicon Valley Culture

シリコンバレーの歴史、現在の出来事やトレンドなどについての最新情報や、日米間のビジネス文化の比較分析、技術用語、プレゼンテーション等について学びます。金曜日に実施される企業訪問の準備も行います。

シリコンバレーの持続可能なイノベーションについて学べる、専門家による講義、ワークショップ、チームでのプロジェクト

・Team Projects

SGDsをもとに自分たちが興味ある課題に対し、その課題と持続可能な解決策をチームで導き、ファイナルプレゼンテーションで発表(英語)します。

・Design Thinking Workshops

ユーザー中心に考える「Design Thinking」のワークショップに参加し、シリコンバレー発祥と言われる「Elevator Pitch」についての実施方法も学びます。

・Lectures on Silicon Valley Innovation in Sustainability

SJSUの教授陣によるEngineering, Science, Business等に関する講義を合計約16時間受講します。

最終日、チームで選択した課題に対して持続可能な解決策を導き出し、プレゼンテーションをします!!

金曜日

プログラム費用に含まれるフィールドトリップが3回実施されます。

(行先例)※変更になる場合があります。

- ・San Francisco/ Stanford
- ・Intel Museum/ NASA Ames Research Center/ Google visitor center
- ・Apple visitor center Santa Cruz

滞在先 ホームステイ

寝室1人または2人部屋 / 朝・夕食付

ホームステイ手配会社に登録された、サンノゼ周辺の一一般家庭に滞在します。

1. 自宅から学校までは、主に公共交通機関を利用(約60~90分)
2. 1家庭に九大生2名以上が滞在する場合があります。九大生以外の留学生が滞在している場合もあります。
3. ホストファミリーによって、人種や文化的背景も様々です。多様な人種・文化的背景を広く公平に理解し、受入れることも、このプログラムの意義のひとつです。

Sample Schedule of Classes:

Time	Monday*1	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday*2
8:20am-10:10am 2 hours	Effective Presentations	Research and Survey skills in English	Effective Presentations	Research and Survey skills in English	Field trip 1 San Francisco Stanford
10:30am-12:20pm 2 hours	Clear Pronunciation	Essential Workplace Communication Skills	Clear Pronunciation	Essential Workplace Communication Skills	Field trips 2 Intel Museum NASA Google visitor center
12:20pm-1:30pm	LUNCH				Field trip 3
1:30pm-3:30pm 2 hours	Exploring Silicon Valley Culture	Lecture: Silicon Valley Innovation in Sustainability	Exploring Silicon Valley Culture	Lecture: Silicon Valley Innovation in Sustainability	Apple visitor center Santa Cruz
After 3:30pm	Team project work & other on-campus activities				

* 1 Orientation day on first Monday

* 2 Final presentations and Farewell Ceremony on last Friday

エリア情報

California 《カリフォルニア州》

カリフォルニア州は全米で三番目に大きな州で、アメリカ西海岸の大部分を占めています。カリフォルニアは、ハワイと並んで日本人と関係の深い州の一つで、ジョン万次郎、福沢諭吉、勝海舟など、古くから多くの日本人がカリフォルニアを訪れました。



San Jose 《サンノゼ》 シリコンバレーの中心都市!!

アメリカ西海岸・カリフォルニア州北部、サンフランシスコ湾の南に位置します。世界的なIT企業が集まるシリコンバレーの中心的都市であり 100 万人以上が暮らしています。街には緑が多く、年間を通じて温暖な気候もこの街の特徴です。



★研修地であるサンノゼは、2015 年に SDGs を都市レベルで実施していく The USA Sustainable Cities Initiative(USA-SCI)のモデル都市の1つとして選ばれました。

【気候】 乾燥し気温の高い季節です。朝夕は冷え込むこともあり、薄手の長袖が必要です。

8-9 月の平均最高気温: 33.6-31.6℃、平均最低気温: 13.4-12.4℃

研修校情報 サンノゼ州立大学

シリコンバレーの中心都市サンノゼの歴史ある大学

サンノゼ州立大学(SJSU)は、1857年に設立された西海岸で最も古い州立大学。エンジニアリング、科学、ビジネスの分野で定評があり、



シリコンバレーに多くの優秀な人材を送り出しています。

★サンノゼ州立大学は、サンノゼが都市としての持続可能な開発の目標を実現するためのパートナーとしての役割を担っています。

Sustainable Development Goals (SDGs)
持続可能な開発目標ってなに？

2015年9月の国連サミットにて全会一致で採択された「誰一人取り残さない(Leave no one behind)」持続可能な世界を実現するための、2030年を年限とする17の国際目標のことです。開発途上国のためだけの目標ではなく、格差の問題、持続可能な消費や生産、気候変動対策など、先進国が自らの国内で取り組まなければならない課題を含む、全ての国に適用される普遍的(ユニバーサル)な目標です。

■ SDGs ■

No Poverty / Zero Hunger/ Quality Education / Gender Equality / Clean Water and Sanitation / Affordable and Clean Energy / Reduced Inequalities 他、全17Goals

※「Japan SDGs Action Plan, SDGs とは」(外務省)
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html> を加工して作成

渡米までのスケジュール(予定)

日時	内容
4月22日(月)~5月8日(水)まで	申込期間
5月13日(月)・14日(火) 昼休み 2302 教室	書類選考合格者選考面接
5月20日(月) 予定	参加者最終決定: メールにてお知らせいたします。
5月24日(金) 18:30~20:30 1408 教室	CIEEによるオリエンテーション①【申込書類・査証】※参加必須
5月31日(金)	お申込書類提出締切(郵送)
7月中旬~8月上旬予定	参加費用残金納入(CIEEより請求書を発行)
7月26日(金)18:30~20:30 1408 教室	CIEEによるオリエンテーション②【渡航前準備・危機管理】※参加必須

◆申込みについて 重要

申込期間:2019年4月22日(月)~5月8日(水)17時まで
 申込方法:(1)オンラインにて申請する。※以下ページより確認すること。



<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/prgrm2>

(2)以下の2点を、紙媒体で九州大学国際部留学課に提出する。

- GPA付き成績通知書(学部1年生は除く)
 ※各学部の学生係で申請して取得してください。大学院生は学部時代の成績通知書も必要です。
- TOEFL(ITP可)もしくはTOEICのスコアカードのコピー

提出先:九州大学国際部留学課国際学生交流係 Tel:092-802-2224 E-mail:tankihaken@jimukyushu-u.ac.jp

伊都キャンパス センター4号館4階(下記マップ62番)

<https://www.kyushu-u.ac.jp/f/34233/20181001ito.pdf>

◆パスポートについて 重要

本研修参加には、**入国時6ヵ月以上(有効期限満了日が2020年2月18日以降)有効、および旅券の未使用査証欄が見開き2ページ以上の旅券(パスポート)**が必要となります。

ビザ申請手続きのため、5月31日(金)までにパスポートコピーの提出が必要です。

パスポート未取得の方、要件を満たしていないパスポートをお持ちの場合、申請手続きをお願いいたします。本研修はF1ビザの取得が必要となり、参加決定後、至急パスポートコピーの提出が必要です。事前に、パスポート申請に必要な書類(戸籍謄本、住民票、直近のパスポート等)を確認し、ご準備ください。



◆ビザ申請について 重要

本研修参加には、**アメリカ学生ビザ(F-1)の申請**が必要です。**以下を必ずお読みになりお申込みください。**

- 5月24日(金)のオリエンテーション時に、ビザ手続きについて、ご案内いたします。参加決定者は必ずご出席ください。
- 5月31日(金)までに**、入国時6ヵ月以上有効、かつ、旅券の未使用査証欄が見開き2ページ以上ある旅券(パスポート)を所持していることが必要です。
- その他、ビザ申請に必要な書類の提出期限、手続き期限の厳守をお願いいたします。
- 予約日時に、在福岡米国領事館に面接を受けに行く必要があります。**面接の日時はいかなる理由でも変更することはできません。
- ビザ申請中(領事館面接からビザ取得まで)はパスポートが手元にない状態になります。ビザ取得後にパスポートは返却されます。
- 研修費用にはビザ申請に関する下記費用は一切含まれておりません。

SEVIS FEE(US\$200)、必要書類準備費用(英文残高証明書発行費用、写真代、書類郵送料、領事館での面接のための交通費等)

アメリカ学生ビザのキャンセルについて 重要

ビザを発給するか否かは領事の判断に委ねられているため、必ずしもビザが発給されるとは限りません。ビザが発給されなかった場合、発給が出発に間に合わない場合、または自己都合で研修参加をキャンセルする場合も含め、ビザ申請に関わる代金の返金はございません。また、ビザが発給されないなどの理由で研修参加をキャンセルされる場合も下記のキャンセル料がかかります。予めご了承ください。

★日本国籍以外の方、および米国でお生まれになった方は、手続きが異なります。CIEEまでお問い合わせください。

◆キャンセル料について

万が一研修の参加を取消しされる場合には以下の料金がかかります。

CIEE Japan カウンスル ・トラベル	① 取消し手数料 ⇒ キャンセルされた日によって料金が変わります	} ①②③の合計=キャンセル料
	② 研修校規定の取消し料 ⇒ 各研修校で決められているキャンセル料です	
	③ 旅行費用取消し料 ⇒ 往復航空運賃等に関するキャンセル料です	

① CIEE Japan 取消し手数料

CIEE Japanの「研修手続きに関する条件書」申込み取消し料規定に従って申し受けます。

申込み取消し受付日	取消し手数料
出発日の31日前まで	¥37,800
出発日の30日前から22日前まで	¥48,600
出発日の21日前から14日前まで	¥59,400
出発日の13日前から 出発日前日 まで	¥70,200

※ご出発当日・出発日以降の取消しの場合、返金はありません。

② 研修校規定の取消し料

CIEE規定の為替レートにて算出した実費をご請求いたします。

③ 旅行費用取消し料

株式会社 カウンスル・トラベル

申込み取消し受付日	旅行費用取消し料
出発日の31日前まで	なし
出発日の30日前から3日前まで	旅行費用の20%
出発日前々日~前日まで	旅行費用の50%
出発日当日	旅行費用の100%

※旅行費用とは往復航空券代・燃油特別付加運賃・帰国時空港チェックインアシスタント代にあたる費用をさします。

※ビザ発給の可否に関わらず、ビザ申請に関わる費用*の返金はありません。

※ビザ申請に関わる費用:SEVIS費用 F1(\$200)、ビザ申請料(\$160)、申請代行手数料(¥24,840)、必要書類準備のための諸費用(英文残高証明書の発行費用、写真代、書類郵送料等)、米国領事館での面接のための交通費等。ビザ申請実費およびSEVIS管理費は、変動する可能性がありますので、予めご理解ください。